

家を建てるなら石川県建築組合連合会加盟の信頼できる大工さんにお任せください。北陸の風土に適した木造住宅を一軒、一軒、心を込めて造ります。そこには「安心」があります。一般社団法人 石川県建築組合連合会



発行所
〒920-0022 金沢市北安江4丁目15-15
(一社)石川県建築組合連合会
TEL(076)262-4714・FAX(076)262-4718
ホームページ <http://www.kenchiku-ishikawa.com/>
編集 広報部 会



迎春

七尾市指定文化財 明治の館 室木家住宅

この建物は明治十二年に氷見の名工 高橋九平により建造されました。内部は柱二十四センチ角、平物五十七センチ、貫十八センチの檜材を豊富に使い、目を見張るほど素晴らしい出来栄です。本来なら囲炉裏の煙で煤けているのですが、旧中島町の尽力で大変綺麗な木目を見ることが出来ます。極め付けは仏壇を囲っている建具です。絶品です。建築大工ならずとも必見のこの文化財、ぜひお出かけ下さい。

所在地/七尾市中島町外十番地

中島町建築組合長 井平 秀一

新しい年を迎えて



(一社)石川県建築組合連合会

会長 加藤 三郎

平成二十九年の新年を迎え、会員の皆様とご家族の方々に、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。日頃より(一社)石川県建築組合連合会の事業及び運営に対しまして、ご理解とご支援ご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

昨年四月に熊本地震がおこり、又、八月には本土に六個の台風が上陸し、それに依り大変多くの被害と犠牲者が出ました。

又、年末には糸魚川市で、ラーメン店の鍋の空焚きによって火事が発生し、強風にあおられた事もあり、千五百戸、五千平方メートルという広さでの大惨事が起こりました。被害に遭われた皆様には大変お気の毒で、心からお見舞い申し上げます。

八月には、ブラジルでのオリンピックにて日本の選手が四十二個のメダルを獲得し、我々は大変喜ばせてもらいました。

今年も西年ですね。アメリカではトランプ大統領が誕生しました。活発で大胆なその発言がどんな形で日本に、又、我々に影響するのか分かりませんが、個々に工夫を凝らして、大きな翼を広げて、明るく良い年になるよう頑張ります。

一昨年より公契約法が改正され、工事設計価格が少ずつですが上がって来ているようです。労務単価が上がれば、民間の労務単価及び厚生福利費も見直し設計のチャンスではないでしょうか。見積書の資料が全建連からも出ていますので、利用して、現場で活用して頂けたらと思っています。

青年部は、来年二十周年を迎えます。色々と準備に入っています。皆さんのご協力をお願い致します。又、組合員拡大運動を進めて行く中、青年部にもしつかり頑張ってもらい、組合員全体で拡大運動へのご協力をお願い致します。少しばかりですが報奨金を支給させて頂いております。

まず組合に入って、中建国保に加入し、労災に加入し、年一回の集団健診を受けて、一年間安心して働き、家族を守る。自分の身体は自分で守るが、一番大事。今年も多くの予算確保に向けたハガキ要請行動やアスベスト被害に対する署名行動、厚労省への要請に対して、ご理解ご協力をしっかりとお願い致します。結びに、組合員各位のご健康とご繁栄をご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。



新年の抱負



副会長（広報部長）

北嶋 章光

明けましておめでとうございませう。本年も、組合員の皆様へ、いろいろ鳥ドリの幸せが訪れる一年になりますように。また、大きく羽ばたく一年になりますように、心からお祈り申し上げます。平成二十九年度も各組合の皆様から、組合行事、また、町自慢などいろいろな情報をいただければ幸いです。広報部員一同皆様に読んでいただける広報誌を発売してまいりたいと思っております。今年も御協力の程よろしくお祈りいたします。

副会長（指導部長）

長尾 信幸

去年は初めての経験が多く、なかなか状況に追い付いて行くことが出来ませんでした。今年も状況に合わせて対処していきたいと思っております。

福岡での全国大会に出席し、分科会に出て思った事は、皆様、若い人達との交わりを強く意識され、機会を多く作って交わりを大切にして居られる事を感じました。これは新しい事では

なく以前からあった事ですが、その時代その時代の状況を見て合わせる事も必要です。ある組合では青年部と親部と協力して婚活に取り組んでいる所もありました。出逢いの機会を作る、それが大切だと思います。職人になる人がいなければ、木、木材の質感、良い所を加工して家の骨組になる木組のおもしろさなどを話すことです。長続きしない若者が居れば良く話を聞いてあげることです。昔も今も同じで、親部の役割です。若い人とのお話を持つ事が必要です。年配者の現場復帰も必要な時代です。知恵・技能の習得など伝えたい事、聞きたい事など多いにあると思います。今日の日本の木造建築は世界に通用すると思えますし、特に大工の腕は世界一だと思えます。

今年は大いに会話を楽しむことにしています。指導部として技能まつりの時は組合員の製作した物品の販売を担当しています。包丁研ぎ、新たに子供達に鉋削り体験。木と大工道具との触れ合いが増えましたので、よりいっそう組合員の方々の協力を、今まで以上に願っています。

指導部理事の方々共々宜しくお願いします。

副会長（厚生部長）

田下 茂良

厚生部の事業を振り返って見ますと、一番大事な事は健康を保ち、増進することです。その為には、やはり自身の体・家族の体を日頃チエックし、健康な所は自信を持ち、少しでも都合の悪い箇所が見つかれば治療を早めに受けて、健康な体で長く日常生活や仕事をしたいものです。

また、グラウンドゴルフですが、二十八年度は暑い夏を避けて気候の良い時期にといい、六月二十六日での実施となりました。みなさんの理解を頂いて実施した事が良かったと思えます。遠方の能登や加賀の方々に参加頂き、天気も程よく一日を楽しめる事が出来たと思えます。今年も、昨年の反省も入れながら、少しでも健康で毎日の生活を良くする事を願って努めさせていただきます。

より技術部会の事業に深い御理解と御協力を賜り、誠に有難うございます。

さて昨年は、副会長及び技術部長として全建総連の大会や、各種会合に出席をさせて頂いていただきました。又、技術部会が予定していた事業は一つ一つ進めて参りました。その一つである、技能まつり準備講習会では技術部の部員の皆様と共に講師の先生の補助や選手への指導を致しました。技能まつり当日は大会の技術審査を致しました。

建築大工の技能検定では、課題が日頃現場等で行われているものとは異なるため、相当数の練習が必要であると感じました。多数の人が同じ条件で製品作りを競う事が大事です。その人が持つ持っている技能によつては手順や段取りが違うので、それを自分の目で見たり感じたりして、今後より良い方法で、成果を上げる事が大切であると思えました。各種技能大会に積極的に参加し、技術を高めていたいただきたいと思えます。又、組合に加入していない受検者の方には、連合会に入会するといろいろ利点がある事もアピールさせて頂いていただきました。

後共、御指導の程よろしく御祈り致します。

最後に組合員の皆様と御家族の健康、御多幸を心からお祈り致します。

組合員の皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。中建理事會、全国各理事會四十二名、本部職員十名で二月毎に理事會が開催されています。本部の提案議題について承認、質問、意見等々多数出され論じられています。その中では中建国保が安定して運営がなされるよう、私達の保険料のアップにつながるよう、活発に論じられております。一昨年は赤字決着だったそうです。日進月歩新薬の開発が進み、今まで治らなかつた病気も治る様になってきています。大変喜ばしいことですが、反面、薬価の高騰により中建国保を圧迫しております。それにより、国の補助金を確保するため本部、支部の役員の方々は大変なご努力をなさっております。



ちゃんと書いていただくこと、これが非常に効果があるそうです。

一、集団健診の受診により病気の早期発見、早期治療で重大病を防ぐことです。本部の受診率目標は七〇%を掲げております。必ず受診しましょう。

一、組織拡大。皆様の周りにまだ組合員でない職人さんが沢山おられると思います。是非お声掛けし、加入を勧めたいです。一、中建への労災の紛れ込みは絶対なされないよう気を付けてください。本部では、レセプトの点検、労災の紛れ込みは厳しく点検しておりますので、絶対に避けてください。私達の健康保険ですので保険料を引き上げないために大切に使用しましょう。本年もよろしく御祈りいたします。

全建総連予算要求中央決起大会

賃金上がって当然、予算要求との二本柱で全力尽くす

県連は地元議員要請で「建設国保育成強化を要請」

全建総連は十一月二十二日、「賃金単価引き上げ予算要求中央総決起大会」を開催、四十八県連・組合から二、九五三名が、石川県連からは加藤会長、長尾副会長、北嶋の三名が参加しました。



石川県連は決起大会参加に先立ち、議員会館に馳浩、北村茂男、佐々木紀、岡田直樹、山田修路、宮本周司の各国会議員を訪ね、「国民医療の拡充、建設国保の育成強化」「国庫補助の現行水準の確保」についての書面を持参し各議員に要請しました。

その後、日比谷公園公会堂に移り、決起大会に参加し、「建設国保の国庫補助金の現行水準確保」「賃金・単価の大幅な引き上げと法定福利費の確保」「木造住宅の振興や建設技能者の育成、労働安全衛生対策の推進」を確認しました。当日は各党国会議員出席の下、大会決議を確認し、日比谷公園から東京駅までデモ行進を行い、要求実現を訴え、また併せて国土交通省、厚生労働省他、各省へ全建総連の要求を訴えました。（副会長・広報部長 北嶋 章光）



組合ニュース

第一回 加賀市建築組合連合会 技術勉強会を開催

加賀市建築組合連合会 中村 俊一

場所 中村建築作業場
 日時 平成二十八年 十二月十一日(日)
 出席者 中村、宅美、山城、堀口、森光、藤田、三谷、森光、堀井(九名)

勉強会内容
 午後二時より棒隈木の墨付けをはじめました。講師は山城さん、宅美さん、中村の三人が務めました。青年部の三谷さん、森光さん、堀井さんが各三寸五分角の試材で講師の説明を聞きながら一緒に墨付けを



その後には落ち掛り仕口の墨付けなど、時間がないほどでした。午後五時より出席者同士、焼き鳥などで親睦会を行いました。

三役講評・意見 青年部各人の、真面目な姿勢で挑んでいる姿に大変有意義な講習会であったと思います。青年部ではなかなか良い企画なので、また開催したほうが良いと思うという声がありました。今後

このような企画講習会などには助成がある方がよく、加賀市建築組合連合会としては、今後も定期的に第二回、第三回と開催していきたいと思えます。



わが町紹介

中能登建築組合長 佐々木光男

鹿島バイパスから、山沿いに上ると石動山系の麓に現在の中能登町高島があります。昔は東側の陸上交通の要となつて二宮の宿駅と共

私達の時代では、輪島の海女さんが冬の漁の休みのあいだ、住込みで働きに来ています。中能登町でも異色の村です。財をなした権力者があつた村だそう

高島の名前が記録されたのは、建久二年(一一九一)人々の往来が多かつたので酒蔵や酒屋、料理屋、銀行、又、医者も小さい村にしては四人もいたといわれています。又、料理屋では酒の相手を

する方も多かつたそうです。村だそう



〈参考資料〉
 ・明治二十二年御祖村役場設置。現在、跡地に亀井さんの提灯屋がある。
 ・昭和三十年二月鹿島町となり御祖支所となる。
 ・安政二年(二八五五)四月十五日大火で焼失し、五軒の家しか残らなかつたそうです。

ボウリング大会の開催

金沢市建築組合事務局



金沢市建築組合では、年一回、組合員同士の親睦と体力向上を目的に、ボウリング大会を開催しています。今年も十一月に八十名の組合員さんで行いました。朝から二ゲームを行い、午前中には終了する行事ですが、このときじゃないと会えない珍しい顔にも会えますし、組合員同士が近況を語り合いかつ、お互いのプレーに一喜一憂し手を叩いて喜んだり、下手な一投にからかいの声を上げて笑いあつたりと、楽しい行事

今年も十一月に八十名の組合員さんで行いました。朝から二ゲームを行い、午前中には終了する行事ですが、このときじゃないと会えない珍しい顔にも会えますし、組合員同士が近況を語り合いかつ、お互いのプレーに一喜一憂し手を叩いて喜んだり、下手な一投にからかいの声を上げて笑いあつたりと、楽しい行事



平成二十八年年度 後期技能検定試験 受検準備講習会の開催

今年度の技能検定試験建築大工職種は一月十四日(土)に金沢産業技術専門学校にて開催されました。それに向けて例年の通り、実技講習会を金沢職人大学校および建設センター三階教室を会場に、最初に十二月四日に規矩術基本の理解・原寸図作図の基本講習を、次に十二月十日、十七日にか



て作図の要点の理解と作図作業の実施及び一部墨付け講習を行いました。なお、今回は受講生一級二人、二級二人と少人数でしたが、受講者からの申し出もあり、全員合格を目指して十二月二十九日と一月八日にも個別講習を実施しました。講師は一級を金沢市建築組合の橋本満氏に、二級を

全建総連全国青協幹部会議に出席して

青年部長 田下 純一



静岡県 熱海市で十一月二十日、二十一日の二日間、全国青協幹部会議に石川県から二名で参加しました。最後に神奈川県の方による、東日本震災による福島県の仮設住宅に入居されている方に対する五年間の『絆』をテーマにしたボランティア活動の報告がありました。

輪島市建築組合の小阪広行氏にそれぞれお願いし、午前九時スタートで午後五時まで皆さん熱心に課題に取り組み、講師への質問も積極的にを行い、熱の入った講習で、進度の遅い受講生のため年末と年頭にも二日間の作図講習を行い、一時間内に余裕をもって仕上げられる事を目標に努力していました。

組合別参加者数は次のとおりでした。
 一級 輪島市組合 二名
 二級 小松市・輪島市組合 各一名

第4回 ボウリング大会の開催



平成二十八年度ボウリング大会が十二月四日(日)金沢市無量寺町のコロナキャットボウル金沢店において開催されました。

当日は三十レーンを使用することになり、各地区から選ばれた一〇五名が参加して行われました。大変久々のボウリング大会という事で、中高年選手も若手選手、家族選手も練習開始から熱の入った半日をゲームに取り組みました。

十時に開会し、加藤会長からボウリング大会だけの無いように楽しい時間を過ごしましょうとの開催挨拶

引続き田下厚生部長のルール説明があり、二ゲームの総得点で順位を決定する事、女性は一ゲームにつきハンデを二十とすること等が説明されました。

五分間の自由練習の後、加藤会長による始球式を行って競技開始となり、この会長の第一投がストライクとなり大きな拍手の中、各レーン一斉にスタートしました。

力みすぎてレーン上に転ぶ人などアクシデントもありましたが、順調に競技が進んでいき、ストライクを連発する選手あり、確実にスパーを取る選手あり、後方で見ているもすばらしい場面展開が何度もありました。ハイトッチの連発、にぎやかな歓声など、チームの結束も見られ大会も盛り上がりました。

また、今回は奥様の参加、子供達の参加も多くあり、家庭的雰囲気の中で和やかに大会を進めることができました。

各選手試合を終え順次レーンから上がり、得点集計待ちの間も、各選手はフォームの反省点を語り合ったり、スト

- ライク回数について話すなど和気あいあいの内に成績発表となり、以下のとおり表彰されました。
- | | | |
|-------|---------|------|
| 1位北 | 弘之(金沢市) | 405点 |
| 2位岩崎 | 五十二(寺井) | 404点 |
| 3位戸潤 | 外男(七尾) | 397点 |
| 4位小崎 | 達吉(七尾) | 357点 |
| 5位川田 | 一之(富巻) | 350点 |
| 6位梅田 | 時雄(邑知) | 340点 |
| 7位番匠 | 建次(金石) | 335点 |
| 8位加藤 | 桂子(鶴巻) | 323点 |
| 9位竹内 | 伸雄(高松) | 322点 |
| 10位北嶋 | 章光(美川) | 318点 |
- 表彰式の後、佐田副会長の閉会あいさつで締めくくり、和やかなうちに大会は終了しました。

中 建 国 保 ニ ュ ー ス

健康診断結果から見た課題を克服しよう！ 対策1：良い血圧で良い血管を保つ

一般財団法人 石川県予防医学協会
ISHIKAWA HEALTH SERVICE ASSOCIATION

血管は本来弾力があり、しなやかさがあります。高血圧とは血管の壁に高い圧力が加わった状態をいい、血管が傷つきやすくなり、動脈硬化の原因となります。

130/85mmHg以上から**要注意!!**



高血圧の診断基準

上の血圧 (収縮期)	下の血圧 (拡張期)
140mmHg以上	90mmHg以上

★上の血圧が160mmHg以上、下の血圧が100mmHg以上の方は一度医療機関でご相談ください。

お風呂でのヒートショックに注意!!

急激な温度の変化によって、血圧が上昇したり、下降して体が不調になることを、ヒートショックといいます。

お風呂以外も室内と室外の温度差に注意!

場所	状態
暖かい室内	血圧安定
脱衣所	血管が縮んで血圧が上昇
寒い浴室	血圧がさらに上昇
浴槽の中	血管が広がり血圧低下

対策

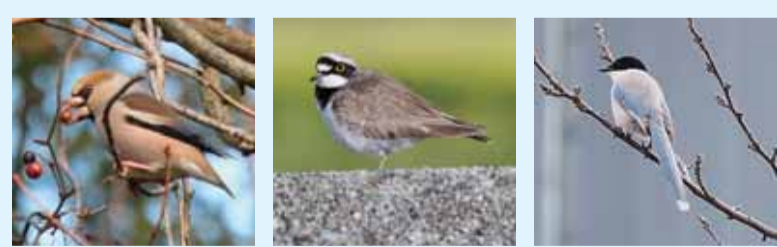
- シャワーでお湯はりをする (浴室をあたためる)
- 湯船は38~40℃にし、熱いお湯は避ける
- かけ湯をする
- 半身浴がおすすめ

生活習慣をチェック!! ~血圧編~

健康への一歩!! ★「できている」項目に◎、「できそう」な項目に○をつけてみましょう。

1	一日3食食べ、腹八分を心がける	
2	野菜や海藻類を今よりも1品多く食べる	
3	塩分(調味料、麺類、加工食品)を控える	
4	今よりも一日10分(1000歩)多く歩く	
5	筋力トレーニング(腹筋やスクワット)やストレッチを週3回行う	
6	有酸素運動(ウォーキングなど)やスポーツを週に計60分間する	
7	ストレスをためず、上手に気分転換をする	
8	翌朝、疲れが残らずスッキリと起きられる	
9	太りすぎないように、週1回以上体重計にのる	
10	タバコを「やめる」または「吸わない」	

一つでも◎が多くつくように、心がけましょう!



「趣味の野鳥写真」 中島町建築組合 井平 秀一

休みの日など時間を作って、野鳥写真の撮影に出かけています。今回はオナガ、コチドリ、シメの三種を紹介します。

1 オナガ
雑食で食べ物を貯食する習慣があります。別名を「天女」と言われるほど華麗な鳥です。

2 コチドリ
海岸付近で見かけます。ミミズや昆虫が好物で、オナガが綺麗ならコチドリは可愛い顔立ちの鳥です。

3 シメ
硬くて丈夫なクチバシを持ち、木の実や草の実等が好物の鳥で、夏と冬でくちばしの色が変わるのが特徴です。

これからもシャッターチャンス求めて出掛けたいと思います。

組合員の職種及び種別に関する調査の実施について

1. 調査の対象者
平成29年1月末日現在、資格を有しているすべての組合員
中建本部から平成29年2月20日頃に発送されます。
(ただし、平成29年11月30日までに後期高齢者医療制度に移行予定の者は除く)
2. 調査内容

① 建設業に従事しているか	② 法人事業所等で働いている場合、健保適用除外の承認がされているか	③ お住まいの住所 (郵送した調査票が登録されている住所地に配達されることで住所確認とします。)
---------------	-----------------------------------	--
3. 調査票の提出：各出張所の29年度保険証交換時